

酒類・食品 & News 解説

週刊

令和7年3月14日(金曜日) 第3437号
(昭和42年7月10日第3種郵便物認可)
毎週金曜日 発行 編集発行人 石母田 健
購読料 6ヵ月 15,730円(税込み)
振替番号 東京4-71739
発行所 株式会社 日刊経済通信社
本社/東京都中央区日本橋小伝馬町10番11号 日本橋府川ビル9階
☎03(5847)6611(代) FAX 03(5847)6600
名古屋支局☎052(253)6924 大阪支局☎06(6353)1791
<http://www.nikkankeizai.co.jp/>

'25年春夏嗜好飲料特集①

アイス専用で勝負

春夏の嗜好飲料と言えばアイス専用提案だが、25年はフェーズが進んだ印象だ。具体的には「アイス専用製品」が激増している。

業界にとって常識の「春夏」アイス専用提案は、ホット飲用が少ない時期の活性化が主たる目的で、あくまで既存品での提案が多かったが、ここ数年で状況が変わった。気候変動のひとつ夏の長期化により「シヨルターシーズン」と見ることはできなくなった(業界関係者)。ことで、アイス専用製品投入に踏み切るメーカーが増えている。また、次世代ユーザーに位置付ける若年層が「カフェネイティブ世代」で、アイスメニューと相性が良いことも要因となっている。

嗜好飲料業界は歴史的な原料高騰のコーヒーをはじめ、あらゆるカテゴリーが断続的に値上げされ、購買意欲の低下が懸念されている。そのため各メーカーは付加価値提案に注力しているが、アイス専用製品が解決策のひとつとなるのだろうか。

(石母田 景)

味の素AGF(AGF)

「ポーション」再カテゴリー化

個包装の希釈飲料「ブレンドイポーション」シリーズを「ポーション」として改めてカテゴリー化する。コストパフォーマンスに優れる希釈飲料は、大手清涼飲料メーカーのPETボトル製品が増えたこともあり市場拡大速度が増しているが、差別化はあまり進んでいない。



アイス飲用の増加、人口減少による個食化などが挙げられ、これらに対応できるひとつが「ポーション」だ。また、値上げで消費が伸びにくくなっている現状を打開する狙いもあり、「購入する価値のある製品だと伝えていきたい」としている。さらに「コーヒー生豆

の記録的高騰は無視できない」とし「紅茶などノンコーヒーも改めて注力する」方針を示す。

「希釈飲料市場で差別化」

「ブレンドイポーション」シリーズは、プロモーション投資を予定。個包装の鮮度、とろりと落とす、混ぜていく様子など様々な独自価値を伝えていくが、伊藤英郎コ

ンシューマービジネス部長によると「いずれもSNSで多数確認できていること」と消費者から共感を得られる可能性は高い。「消費

主な内容

春夏嗜好飲料特集① 12面
MHDレポート×スウィッチ 14面
サッポロ今期の方針 7面
カゴメ 前期決算方針 12面

ソントンで今春も新提案 需要を喚起 5面
大和「エバースマイル」 5面
川商コンビーフの日 3面
日東 春夏新商品 11面
ベスト 春夏新生活応援 11面
フリースイ 冷凍生活応援 13面
ニチレイ キャンペーン 13面
◎原料商品情報 89面

者の気持ちに寄り添って独自価値を増幅させていく」狙いだ。



製品は「濃縮コーヒー無糖」など既存5種をブラッシュアップ。希釈飲料市場のトレンドに沿い、推奨容量の範囲を150mlから150〜250mlに増やした。また、「フルーツ

2年目の「ブレンドイポーション」シリーズはリニューアルおよび新製品投入。「認知には課題がある(伊藤部長)ことから、パッケージには「水で秒とけ!」のアイコンをデザインした。「定着率は高く、目に留まり使ってもらう機会さえ作れば」。新製品では「いやし巡る4種のブレンド茶」でノンカフェイン、「すっきりレモン&ビ

「アップルティー」も。将来的には、AGFがカテゴリー化に成功した「ステイック」の再現を狙う。伊藤部長は「ポーションの飲用層は400〜500万人で、インスタント

一方でステイックでもアイス飲用を強化する。

「抹茶オレベース」を追加。いずれも6個、税込想定定番価246円。東北エリアの地産地消製品

「すつきりレモン&ビタミンC」「すつきりアセロラ&ビタミンC」で熱中症対策という、増加中の



「すつきりレモン&ビタミンC」「すつきりアセロラ&ビタミンC」で熱中症対策という、増加中の

(2面に続く)



日刊食品通信

- A4判速報形式
- 有力企業広告も掲載
- 購読料 6ヵ月45,100円(税込み)

業界唯一の酒類食品総合日刊紙。多忙の時はヘッドラインをお読み下さい。本文も簡潔、明瞭です。

日刊経済通信社の刊行物

酒類食品統計月報

独自の調査による統計・レポートづくりを通じて50余年。今後も酒類食品業界をデータとして記録し続けます。

- B5判雑誌形式。毎月月末発行
- 有力企業広告も掲載
- 購読料 6ヵ月24,750円(税込み)

